

地域医療連携だより

やまびこ

発行日：平成 27 年 4 月 発行：高山赤十字病院 高山市天満町3丁目11番地 TEL 0577-32-1111 発行責任者：地域連携課

第4回 地域連携講演会

・意見交換会の開催

岐阜大学医学部長
清島 満先生

当院は地域医療支援病院として、今後も地域連携を密にしてより良い連携を築き発展させていきたいと考えています。

本年も地域医療機関・施設・行政等の皆様をお招きして「第4回 地域連携講演会・意見交換会」を2月21日（土）午後4時からひだホテルプラザにて開催いたしました。

高山市医師会長 高井先生はじめ開業医の先生方等55名、当院医師・看護師等45名、総勢100名の参加がありました。

開会の挨拶では、棚橋院長より「高山赤十字病院の地域連携の現状」を紹介しました。

講演会では、岐阜大学大学院医学系研究科長・医学部長 清島 満教授による「岐阜大学医学部における医師養成の現状と課題」のご講演がありました。

引き続き意見交換会では、飛騨市医師会長 大高 征先生の乾杯の音頭で始まり、各テーブルでの会食・歓談、テーブルを離れて新たな談笑の輪も出来、連携の輪がより一層広がったように感じられました。

今後とも地域との円滑な連携が行えるよう、顔の見える関係作りのための場を提供できるように努力して参りますので、ご協力、ご参加のほど宜しくお願いいたします。



目次

- | | |
|---------------------------------------|--------------------------------|
| ● 第4回 地域連携講演会・意見交換会の開催 … 1 | ● 新任研修医の紹介 …… 8 |
| ● 平成26年度 介護福祉従事者を対象とした地域介護研修会を終えて … 2 | ● 退任医師 …… 8 |
| ● 第17回 地域連携症例検討会 報告 …… 3 | ● 研修・講演・勉強会のご案内 …… 8 |
| ● 診療科の紹介 …… 4. 5 | ● 平成26年度 第4回地域医療連携検討委員会の報告 … 8 |
| ● 新任医師の紹介 …… 6. 7 | ● 編集後記 …… 8 |

平成26年度 介護福祉従事者を対象とした 地域介護研修会を終えて

平成 27 年 1 月 19 日 (月)・3 月 8 日 (日)

医療社会事業課 小邑 昌久

当院では、昨年度より地域医療支援病院として、医療従事者及び福祉関連の従事者の皆様に研修会を開き、地域医療について一緒に学んでいくという取り組みを開始いたしました。

今年度は、第 1 回「慢性呼吸不全患者さんの息切れについて」第 2 回「在宅療養生活の課題 どうする超高齢化社会」というテーマで取り組みました。

第 1 回は、慢性呼吸不全について学び、その後呼吸リハビリと、在宅酸素濃縮器に触れ在宅療養生活における留意点等を学びました。呼吸リハビリでは実技を取り入れ、在宅酸素については、実際に使用する機器を使用しての研修を行いました。参加者の方々からは「呼吸リハビリには不安が多く自信がありませんでしたが少しコツをつかめました」「現場で役立つそうです」などのご意見を頂きました。

第 2 回は、講演形式で行われ、病院・行政・訪問看護・調剤薬局・開業医それぞれのお立場から在宅療養生活における課題を出し合い、活発な情報交換を行いました。地域包括ケアの時代と言われる今、医療・介護・福祉の連携の強化がますます重要となっています。連携の大切さを認識すると共に、要介護状態になっても住み慣れた地域で安心して暮らして頂けるよう支援するためのヒントを得る研修会となりました。

第 1 回は76名、第 2 回は95名、高山市・飛騨市・下呂市から多くの方にご参加いただきましたことに厚くお礼を申し上げます。



第17回 地域連携症例検討会 報告

平成 27 年 2 月 18 日 (水)

当院の胆膵内視鏡の現況

内科 (消化器科部長) 下地 圭一



胆膵内視鏡の対象疾患としては閉塞性黄疸 (総胆管結石、胆管癌、肝門部胆管癌、膵頭部癌、ファーター乳頭癌など)、胆のう炎、胆管炎、膵炎、膵のう胞性腫瘍、肝占拠性病変 (肝細胞癌、胆管細胞癌など)、Lemmel症候群、Mirizzi症候群、膵胆管合流異常、硬化性胆管炎、などがあり、平成26年度当科のERCPのべ件数は233件(月平均19.4件)でした。

総胆管結石の採石前には内視鏡的乳頭切開術(EST)を行うことが多いのですが、大きな結石や積み上げ結石などの症例にはバルーン外径がφ10~18mmのGIGA Balloonを使用する機会も増えてきています。当科ではEST小切開φ15mmまでのものを使用していますが、導入前に懸念された穿孔や重症膵炎は起こらず現在に至っています。

具体例として、当科におけるGIGA Balloon使用症例2例と膵頭部がんによる総胆管狭窄に対するcovered metallic stent留置症例、胆のう炎に対するENGBD (内視鏡的経鼻的胆嚢ドレナージ) の実際と経過を紹介させていただきました。

結腸子宮瘻の一例と消化管瘻孔の検討

外科医師 沖 一匡



結腸憩室症は、日常診療で比較的遭遇しやすい疾患の一つです。無症状の場合が多いですが、そのうちの2~3%に何らかの症状が出現します。殆どの場合は内科的治療で軽快するのですが、時に外科的処置を要するような合併症を併発し、診断、治療に難渋する場合も少なくありません。

今回報告させて頂いた症例は81歳の女性で膣から便排泄を認めたため、奥村内科胃腸科クリニックを受診し、当院内科へ紹介となりました。全身状態は良好でしたが、下腹部に圧痛を認め、血液検査では軽度の炎症を認めました。腹部CT検査、注腸検査施行しS状結腸子宮瘻の診断となり、手術を行いました。術式は、子宮全摘術、S状結腸切除術を行いました。また術後の縫合不全が懸念されたため、回腸双孔式人工肛門造設術を行っております。病理検査ではS状結腸に憩室が多発しており、子宮への瘻孔形成を認めました。憩室炎に伴う炎症が隣接する子宮に及び、瘻孔形成したものと判断しております。

今回、結腸憩室症の合併症としては希な結腸子宮瘻を経験し、当院での消化管瘻孔症例の検討とあわせて、報告させて頂きました。これからも飛驒の医療に貢献できるように日々研鑽を積み重ねていく所存です。今後とも何卒よろしくお願いたします。

診療科の紹介

その1 整形外科

第一整形外科部長 前田 雅人

高山赤十字病院整形外科は、6名のスタッフ（3名の専門医と3名の後期研修医）で診療にあたっています。診療内容は骨折などの外傷はもちろん、関節疾患や脊椎疾患など変性疾患にも力を入れています。近年、より高度な医療を求めて地元を離れて治療を受ける人が増えている中で、飛騨地域でも安心して高度な医療が受けただけを目標にしています。

整形外科領域では、膝や股関節の痛みに対して人工関節置換術が普及しています。当院でも人工関節手術には20年以上前から取り組んでいますが、昨年からは人工関節センターを立ち上げより専門的な外来、手術を受けていただける環境を整えています。当院の人工関節手術の件数は年々増加しており、昨年は56件の手術を施行しました。本年も手術を希望される方が多く順次対応していますが、現在は3か月程度の待機期間があり、ご迷惑をおかけしている状態です。

スポーツ外傷ではスポーツ復帰までに時間がかかり高度な技術が要求される前十字靭帯の鏡視下再建手術にも取り組んでおり、昨年は20件の手術を施行し良好な成績を得ています。この手術は術後のリハビリテーションが重要で、当院では再発防止プログラムを取り入れたリハビリテーションを提供してスポーツ復帰、職場復帰までをサポートしています。

それ以外にも、整形外科外来を使っただき岐阜大学麻酔科の先生方に、隔週でペインクリニック外来を開催していただき、院外からもたくさんの患者様をご紹介いただいています。

また4月以降は脊椎の専門医による脊椎外来を予定しています。（詳細は検討中です）地域のニーズに答え、医師・看護師・理学療法士等メディカルスタッフが力を合わせてチーム医療を展開し、地域医療に貢献する所存ですのでよろしくお願いいたします。



その2 小児科

第一小児科部長 山岸 篤至

1. 診療体制

小児科専門医4名で診療を行っています。午前中毎日初診・再診を行っています。午後は専門外来になります。毎週火曜日午後は1か月健診を行っています。毎月第3木曜日は心臓外来を行っており、一般外来はお休みさせていただいています。また地域の小児科支援ということで毎週月曜日に飛騨市民病院、毎週火・金の午後及び隔週水・木曜日の午後は久美愛厚生病院の外来に行っています。十分な体制がとれず皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますがご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

2. 専門外来

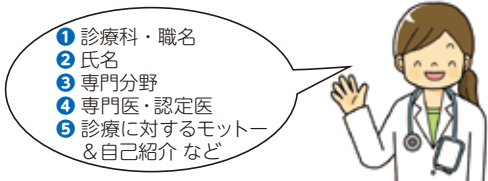
午後は慢性疾患外来を行っております。神経・内分泌・アレルギー・夜尿症・新生児発達をはじめとして幅広い分野での診療を行っております。アレルギーについては専門医の川尻を中心として、小児アレルギーエドゥケーターを外来1名・病棟1名配置しており、積極的に診療を行っています。初診の方でも専門診療を必要とされる方は専門外来の方で必要な時間を取らせていただきますのでご相談いただけますと幸いです。

3. 地域の先生方へお願い

飛騨地域でも少子高齢化が進んでおり、出生数は年々減ってきています。飛騨地域でも次々と病院の小児科常勤医が減ってきています。今後さらに減少が進む中広い地域において小児医療を確保していくためには先生方と我々が協力して支えていく必要があります。小児科の先生のみならず、内科をはじめとして他科の先生方とも連携を深めて行きたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。



新任医師の紹介



4月に16名の医師が赴任しましたので、ご紹介致します。



- ① リハビリテーション科 部長
- ② 村川 孝次 (むらかわ たかつぐ)
- ③ リハビリテーション科・脳神経外科
- ④ 日本リハビリテーション医学会専門医
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医

⑤ 以前、脳神経外科医師として勤務させていただきました。今回、リハビリテーション科にて回復期・維持期の診療業務に少しでもお役に立てましたら幸いと存じます。毎週、金曜日に、岐阜市での派遣業務のため、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒、よろしくお願い申し上げます。



- ① 輸血部長
- ② 福野 賢二 (ふくの けんじ)
- ③ 血液内科
- ④ 日本血液学会専門医・指導医、日本内科学会認定医、総合内科専門医、日本造血細胞移植学会造血細胞移植認定医、日本輸血細胞治療学会認定医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医

⑤ 平成27年4月1日付けで岐阜赤十字病院から赴任しました。常勤医として11年ぶりに戻ってきました。血液内科を専門とし白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫や再生不良性貧血などの治療を行っています。近年、新規薬剤の開発が目覚ましく治療成績の改善につながっています。微力ながら先生方の診療のお手伝いができれば幸いです。



- ① 内科
- ② 今泉 俊則 (いまいずみ としのり)
- ③ 糖尿病・内分泌・代謝・内科

⑤ 当院での2年間の初期研修を終え、後期研修も内科医として高山に残る事を決めました。御指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



- ① 内科
- ② 山口 公大 (やまぐち きみひろ)
- ③ 血液内科

⑤ 岐阜大学医学部附属病院から来ました山口です。実家は高山ですが大学生生活も含めると10年ぶりに高山に帰ってきました。御指導のほどよろしくお願い致します。



- ① 外科
- ② 加納 寛悠 (かのう ひろゆき)
- ③ 一般外科

⑤ 岐阜市民病院から来ました加納と申します。御指導の程、宜しく願いいたします。



- ① 外科
- ② 坂野 慎哉 (ばんの しんや)
- ③ 外科全般

⑤ 高山日赤で2年間初期研修をさせて頂き、そのまま外科の一員として働かせて頂くこととなりました。まだまだ学ぶ身ではありますが、少しでも高山の医療に貢献できればと思います。よろしくお願い申し上げます。



- ① 循環器内科
- ② 坪内 俊之 (つぼうち としゆき)
- ③ 循環器疾患全般
- ④ 日本内科学会認定医

⑤ 今まで岐阜県関市にある中濃厚生病院にて勤務しておりました。新しい地にて、少しでもみなさんのお役に立てるよう頑張りたいと思います。宜しくお願いいたします。



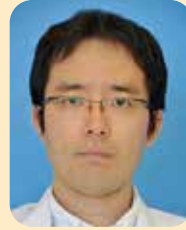
- ① 産婦人科
- ② 高橋 麗奈 (たかはし れいな)

⑤ 岐阜大学病院より来ました。大学病院を離れたのは初めてなので不安も多いですが、新しい土地、環境に早く慣れるよう頑張りたいです。よろしくお願い致します。



- ①産婦人科
- ②宮居 奈央 (みやい なお)
- ③産婦人科全般

⑤岐阜県総合医療センター、岐阜大学医学部附属病院を経て、4月より高山赤十字病院で勤務することになりました。精一杯がんばりますのでどうぞよろしくをお願いします。



- ①整形外科
- ②岩田 崇裕 (いわた たかひろ)
- ③関節リウマチ
- ④日本整形外科学会専門医
日本整形外科認定リウマチ医・
スポーツ医

⑤京都大学医学部附属病院より来ました。関節リウマチグループに属しておりました。どうぞ宜しくお願いします。



- ①耳鼻咽喉科
- ②村上 一晃 (むらかみ かずあき)
- ③耳鼻咽喉科

⑤丁寧に診察できるよう心がけています。若輩者ですが宜しくお願いします。



- ①脳神経外科
- ②宮居 雅文 (みやい まさふみ)
- ③脳神経外科一般

⑤患者様とご家族様にとって最善と考えられる医療を提供できるよう、頑張らせていただきます。



- ①泌尿器科
- ②飯沼 光司 (いいぬま こうじ)
- ③泌尿器科全般

⑤大垣市民病院から来ました。至らない点が多々あるかとは思いますが精一杯がんばりますのでよろしくをお願いします。



- ①整形外科
- ②世沢 さ胤 (よざわ さいん)
- ③整形外科一般

⑤高山で2年間研修を行い、引き続き整形外科医として残ることとなりました。まだまだ研修中の身ですが少しでも地域に恩返しできるよう頑張りますのでこれからもよろしくお願いします。



- ①整形外科
- ②花松 利昌 (はなまつ としまさ)

⑤岐阜大学病院から来ました花松と申します。木沢記念病院で2年間初期研修を行い、昨年度に岐阜大学整形外科に入局しました。整形外科の一員として市中病院で診療に当たるのは今年がほぼ初めてであり、がんばって勉強していきますので、よろしくをお願いします。



- ①老健はなさと囑託医師
- ②廣瀬 良和 (ひろせ よしかず)
- ③プライマリケア

⑤終の棲家だったはずの国保朝日診療所を退職し20年ぶりに高山赤十字病院に戻って参りました。体力的には老健“はなさと”の入所対象者でもよい気もしますが、医師として勤務させて頂くことになりました。しかし、現役を引退する気はなく朝日診療所の外来も担当させて頂きます。あわよくば電子カルテに慣れて救急外来の手伝いもできればという野心も持っています。どうか御指導の程宜しくお願い致します。

新任研修医の紹介

4月に8名の研修医が赴任しましたので、ご紹介致します。
どうぞ宜しくお願いします。

おしだ かずま
押田 一真
たぐち だいすけ
田口 大輔

かわじり まな
川尻 真菜
まえざわ たくま
前沢 琢磨

くさば ゆうさく
草場 勇作
いわた じゅり
岩田 純里

たかはら まゆか
高原 万友香
やまさき しほ
山崎 志穂

退任医師

内科 医師	中村 晃久	3月31日付	泌尿器科 医師	前川 由佳	3月31日付
内科 医師	大西 雅也	3月31日付	耳鼻咽喉科 医師	内藤 裕介	3月31日付
整形外科 医師	佐竹 崇志	3月31日付	循環器内科 医師	今井 一	3月31日付
外科 医師	田尻下敏弘	3月31日付	研修 医	中島 大樹	3月31日付
外科 医師	山崎 順久	3月31日付	研修 医	黒川 大祐	3月31日付

研修・講演・勉強会のご案内

・「第25回 ひだ糖尿病コ・メディカルセミナー」

H27年 6月6日(土) 13:30より 高山赤十字病院 本館3階 講堂

※詳細は、追ってご案内いたします。

平成26年度 第4回地域医療連携検討委員会の報告

標記委員会を2月21日(土)に開催いたしました。

地域医療連携検討委員会は、地域医療機関等からの要請に対応し必要な支援を行えるよう定期的に開催される委員会です。

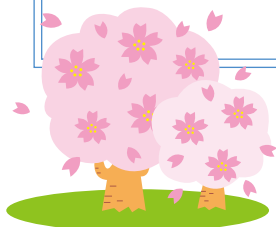
委員会では紹介率・逆紹介率、地域連携の現状などの業務実績や、地域包括ケア病棟の導入について報告をいたしました。

意見交換では、地域医療連携について委員の方からご意見を頂きました。

編集後記

新年度を迎え、医療社会事業部にも新しいスタッフを迎えて早1か月が経過しようとしています。今後とも、地域の医療機関の先生をはじめ、保険調剤薬局、施設・行政等の方々と連携を密にしたいと思います。どうぞ今年度も宜しくお願い申し上げます。

医療社会事業部 地域連携課 牧戸 澄夫



日本赤十字社

高山赤十字病院
地域連携課

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

〒506-8550 岐阜県高山市天満町3丁目11番地
TEL : 0577-35-1880 FAX : 0577-32-1165
メールアドレス byoshin@takayama.jrc.or.jp
ホームページ http://www.takayama.jrc.or.jp/